

交 通/専門科目

科目名	サブタイトル	担当教員	配置学年
交通概論A	交通の基礎知識を学び、 交通を考える	栗田 善吉	1年次前期
講義の目的	本講義では、交通とは何か、交通の歴史およびこれから本格的に交通を学ぶ上で必要となる基礎理論等について学習し、交通論に親しんでもらうことが目的です。さらに、日常生活を送る上で、様々な交通問題に直面すると思いますが、そうした問題の解決策を考えてみようという意欲を掻き立てることも講義の目的です。		
目標	交通に関して、専門的に学ぶ上での基礎知識を身につける。		
講義内容	私たちの生活にとって身近で欠かすことのできない交通・運輸について現状をしっかりと理解することで、交通にまつわる様々な問題が浮き彫りになり、その解決策に興味を湧くことでしょう。本講義では、交通・運輸についての専門的な学習が可能になるよう、必要最小限の経済学の理論を分かりやすく説明しながら、交通についての基礎知識を学んでいきます。		
講義スケジュール	第1講	オリエンテーション（講義の内容や進め方、留意点の説明）	
	第2講	交通の歴史：交通の起源から街道の整備、鉄道の発明まで	
	第3講	交通の歴史：自動車、航空機の発明から現代の交通まで	
	第4講	交通サービスの供給と需要（1）：交通サービスの特性と供給について	
	第5講	交通サービスの供給と需要（2）：交通サービスの需要と交通機関選択行動について	
	第6講	市場の理論：一般の市場と交通市場の特性	
	第7講	企業の費用構造（1）：一般的な企業の費用構造	
	第8講	企業の費用構造（2）：交通事業者の費用構造の特徴	
	第9講	価格の理論（1）：一般的な財貨はどのようにして価格が決まるか。	
	第10講	価格の理論（2）：運賃・料金はどのようにして決定されるか。	
	第11講	価格の理論（3）：各交通機関の運賃設定方式と経営戦略	
	第12講	輸送統計の見方と我が国の交通市場の動向	
	第13講	交通事故と安全（公共交通機関の事故と対処法および安全対策）	
	第14講	交通と環境（交通機関別の環境への影響と対策事例）	
	第15講	まとめと総復習	
指導方法	プリントを配布すると共に、パワーポイントによるスライドを活用しながら講義を進めます。配布するプリントは不完全な内容であり、重要事項について講義を受けながら完全なノートを作成する形式とします。		
授業外学習	本学では、経済・経営面から交通の問題を学習する科目が多くなっています。本講義も経済学の知識を必要とします。また、経済学では基本的な数学の知識が必要で、誰でも理解できるように説明しますが、中学生の時に学習した「関数」について、事前に復習するとともに、講義の後には、理解できなかったところはどこか必ず把握し、次回、質問できるようにしておいて下さい。		
成績評価方法	評価の方法は、本試験（筆記試験）80%、平常点（レポート）20%で評価します。		
テキスト	毎回、プリントを配布しますので、特に指定しません。		
参考書籍	田邊勝巳著「交通経済のエッセンス」、有斐閣、2017		
事項記	交通市場は常に変化しています。国土交通省のWebサイトに時々アクセスして、自ら最新の情報を入手することを心掛けて下さい。		